

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年7月12日 (2012.7.12)

【公表番号】特表2009-529497(P2009-529497A)

【公表日】平成21年8月20日 (2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-556619(P2008-556619)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/30 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 15/02 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

G 0 1 N 33/574 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 16/30 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 15/00 C

A 6 1 K 39/395 T

A 6 1 K 39/395 L

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 37/04

G 0 1 N 33/574 D

C 1 2 P 21/08

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年5月25日 (2012.5.25)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 2 4 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 2 4 4】

本発明の特定の形態が例示されているが、本明細書に記載され、示されている部分の特定の形態又は配置に限定されないことを理解するべきである。本発明の範囲から逸脱することなく多様な変更を行うことができ、本発明を、明細書に示され、記載されているものに限定することが考慮されないことは、当業者には明白である。当業者は、本発明が目的を実行するために十分に適合されることを容易に理解し、記述される目的と利点、並びにそれらに固有のものを容易に得るであろう。本明細書で記載されているオリゴヌクレオチド、ペプチド、ポリペプチド、生物学的に関連する化合物、方法、手順及び技術のいずれも、好ましい実施態様の現在の代表例であり、例示的であることが意図され、範囲を制限するものとして意図されてはいない。本明細書の変更及び他の使用を当業者は考えつき、それは本発明の精神の範囲内に包含され、添付の請求項の範囲によって定義される。本発明は、特定の好ましい実施態様と関連して記載されてきたが、請求される本発明は、そのような特定の実施例に過度に限定されるべきではないことを理解するべきである。事実、

本発明を実施するために記載された様式の多様な修正は、当業者には明白であり、請求項の範囲内であることが意図される。

【表 1】

**ATCC**  
WO 2007/098575

10801 University Blvd • Manassas, VA 20110-2209 • Telephone: 703-365-2700 • FAX: 703-365-2745

**BUDAPEST TREATY ON THE INTERNATIONAL RECOGNITION OF  
THE DEPOSIT OF MICROORGANISMS FOR THE PURPOSES OF PATENT PROCEDURE**

**INTERNATIONAL FORM**

**RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT ISSUED PURSUANT TO RULE 7.3  
AND VIABILITY STATEMENT ISSUED PURSUANT TO RULE 10.**

**To: (Name and Address of Depositor or Attorney)**

Arius Research Inc.  
Attn: Jean de Sousa-Hitzler  
55 York Street 16<sup>th</sup> Floor  
Toronto, Ontario  
Canada M5J 1R7

**Deposited on Behalf of:** Arius Research Inc.

**Identification Reference by Depositor:**

**Patent Deposit Designation**

Mouse Hybridoma: H460-16-2  
Mouse Hybridoma: H460-22-1  
Mouse Hybridoma: 7BDI-60

PTA-4621  
PTA-4622  
PTA-4623

The deposits were accompanied by:     a scientific description     a proposed taxonomic description indicated above. The deposits were received September 4, 2002 by this International Depository Authority and have been accepted.

**AT YOUR REQUEST:**   X   We will inform you of requests for the strains for 30 years.

The strains will be made available if a patent office signatory to the Budapest Treaty certifies one's right to receive, or if a U.S. Patent is issued citing the strains, and ATCC is instructed by the United States Patent & Trademark Office or the depositor to release said strains.

If the cultures should die or be destroyed during the effective term of the deposit, it shall be your responsibility to replace them with living cultures of the same.

The strains will be maintained for a period of at least 30 years from date of deposit, or five years after the most recent request for a sample, whichever is longer. The United States and many other countries are signatory to the Budapest Treaty.

The viability of the cultures cited above was tested September 6, 2002. On that date, the cultures were viable.

**International Depository Authority:** American Type Culture Collection, Manassas, VA 20110-2209 USA.

**Signature of person having authority to represent ATCC:**

Marie Harris  
Marie Harris, Patent Specialist, ATCC Patent Depository

**Date:** October 9, 2002

cc: Mr. Ferris Lander  
(Ref: Docket or Case No.: 2056.009 & US Serial No. 09/727361)

**International Depository Authority of Canada**  
National Microbiology Laboratory, Health Canada  
1015 Arlington Street  
Winnipeg, Manitoba Canada R3E 3R2

---

Tel: (204) 789-2070  
Fax: (204) 789-2097

International Form IDAC/BP/4

**RECEIPT IN THE CASE OF AN ORIGINAL DEPOSIT**  
(issued pursuant to Rule 7.1 of the *Budapest Treaty Regulations*)

ATTACH COPIES OF THE ORIGINAL DEPOSIT CONTRACT AND VIABILITY STATEMENT

*This International Depository Authority accepts the deposit of the microorganism specified below, which was received by it on* January 28, 2004

To (Name of Depositor): Valerie Harris, ARIUS Research Inc.

Address: 55 York St., 16<sup>th</sup> floor, Toronto, ON M5J 1R7

---

**Identification of Deposit**

Reference assigned by depositor: AR37A335.8

Accession Number assigned by this IDA: 280104-06

The deposit identified above was accompanied by:

☐ a scientific description (specify): \_\_\_\_\_

☐ a proposed taxonomic designation (specify): \_\_\_\_\_

---

Signature of person(s) authorized to represent IDAC:



Date: January 28, 2004

**International Depository Authority of Canada**  
National WO.2007/098575y Laboratory, Health Canada  
1015 Arlington Street  
Winnipeg, Manitoba Canada R3E 3R2

Tel: (204) 789-2070  
Fax: (204) 789-2001  
PCT/CA2007/000281

International Form IDAC/BP/9

**STATEMENT OF VIABILITY**

(Issued pursuant to Rule 10.2 of the *Budapest Treaty* Regulations)

**Party to Whom the Viability Statement is Issued**

Name: Mr. Ferris Lander

Address: 2855 PGA Boulevard, Palm Beach Gardens, Florida, USA 33410

**Depositor**

Name: Valerie Harris, ARIUS Research Inc.

Address: 55 York St., Toronto, ON M5J 1R7

**Identification of the Deposit**

Accession Number given by the International Depository Authority: 280104-06

Date of the original deposit (or most recent relevant date): January 28, 2004

**Viability Test**

Viability of the deposit identified above was tested on (most recent date): Feb. 23, 2004

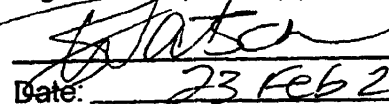
On the date indicated above, the culture was:

☒ viable

☐ no longer viable

Conditions under which the Viability Test were performed (to be filled in if the information has been requested and the results of the test were negative): \_\_\_\_\_

Signature of person(s) authorized to represent IDAC

  
Date: 23 Feb 2004

## 【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項１】

受入番号２８０１０４－０６でＩＤＡＣに寄託されているハイブリドーマにより産生される単離モノクローナル抗体。

【請求項２】

ヒト化されている、請求項１記載の抗体。

【請求項３】

キメラ化されている、請求項１記載の抗体。

【請求項４】

受入番号２８０１０４－０６でＩＤＡＣに寄託されている単離クローン。

【請求項５】

ヒト腫瘍から選択される組織試料において癌性細胞の抗体誘発細胞障害活性を開始する方法であって、

受入番号２８０１０４－０６でＩＤＡＣに寄託されているハイブリドーマにより産生される単離モノクローナル抗体又はその細胞障害活性誘発リガンドを提供するステップと、  
ここで前記リガンドは、前記単離モノクローナル抗体とその標的抗原との結合を競合的に阻害する能力によって特徴付けられ、  
及び

前記単離モノクローナル抗体又はその細胞障害活性誘発リガンドと前記ヒト腫瘍からの前記組織試料とを接触させるステップと、  
を含み、

ここにおいて前記単離モノクローナル抗体又はその細胞障害活性誘発リガンドと前記組織試料との接触が、細胞障害活性を誘発する、  
ことを特徴とする方法。

【請求項６】

請求項１記載の単離モノクローナル抗体のリガンド。

【請求項７】

請求項２記載のヒト化抗体のリガンド。

【請求項８】

請求項３記載のキメラ化抗体のリガンド。

【請求項９】

細胞毒性部分、酵素、放射性化合物及び血行性細胞からなる群より選択されるメンバーと結合する、ことを特徴とする請求項１、２、３、６、７又は８のいずれか１項記載の単離抗体又はリガンド。

【請求項１０】

哺乳動物において抗体誘発細胞障害活性に感受性のある前記ヒト腫瘍を治療するための医薬組成物であって、受入番号２８０１０４－０６でＩＤＡＣに寄託されているハイブリドーマにより産生される単離モノクローナル抗体又はその細胞障害活性誘発リガンドからなり、

前記ヒト腫瘍は、受入番号２８０１０４－０６でＩＤＡＣに寄託されているハイブリドーマにより産生される前記単離モノクローナル抗体又はその前記細胞障害活性誘発リガンドに特異的に結合する抗原を発現し、

前記リガンドは、前記単離モノクローナル抗体とその標的抗原との結合を競合的に阻害する能力によって特徴付けられ、

前記哺乳動物に、前記モノクローナル抗体又は前記その細胞障害活性誘発リガンドが細胞

障害活性を誘発するのに有効な量の前記医薬組成物を投与することにより、前記哺乳動物の腫瘍量が低減される、  
ことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 1 1】

前記モノクローナル抗体又はリガンドが細胞毒性部分に結合している、ことを特徴とする請求項 1 0 記載の医薬組成物。

【請求項 1 2】

前記細胞毒性部分が放射性同位体である、ことを特徴とする請求項 1 1 記載の医薬組成物。

【請求項 1 3】

前記モノクローナル抗体又はリガンドが補体を活性化する、ことを特徴とする請求項 1 0 記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記モノクローナル抗体又はリガンドが抗体依存性細胞障害活性を仲介する、ことを特徴とする請求項 1 0 記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記モノクローナル抗体がヒト化されている、ことを特徴とする請求項 1 0 記載の医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記モノクローナル抗体がキメラ化されている、ことを特徴とする請求項 1 0 記載の医薬組成物。

【請求項 1 7】

ヒトCD44に特異的に結合することができるモノクローナル抗体又はリガンドであって、  
前記モノクローナル抗体又はそのリガンドが、IDAC受入番号280104-06を有するハイブリドーマ細胞株AR37A335.8から得られる単離モノクローナル抗体と同じ、ヒトCD44のエピトープ又は複数のエピトープと反応し、  
前記モノクローナル抗体又はリガンドが、前記単離モノクローナル抗体とその標的ヒトCD44抗原との結合を競合的に阻害することによって特徴付けられる、  
ことを特徴とするモノクローナル抗体又はリガンド。

【請求項 1 8】

ヒトCD44抗原を発現するヒト癌性腫瘍を治療するための医薬組成物であって、  
IDAC受入番号280104-06を有するハイブリドーマ細胞株AR37A335.8から得られるハイブリドーマにより産生されるモノクローナル抗体によって認識されるものと同じエピトープ又は複数のエピトープを認識する、少なくとも1つのモノクローナル抗体又はリガンドからなり、  
前記ヒト癌を罹患する個人に、前記医薬組成物を投与することにより前記エピトープ又は複数のエピトープの結合が、腫瘍量を低減することに有効である、  
ことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 1 9】

ヒトCD44抗原を発現するヒト癌性腫瘍を治療するための医薬組成物であって、  
IDAC受入番号280104-06を有するハイブリドーマ細胞株AR37A335.8から得られるハイブリドーマにより産生されるモノクローナル抗体によって認識されるものと同じエピトープ又は複数のエピトープを認識する、少なくとも1つのモノクローナル抗体又はリガンド及び少なくとも1つの化学療法剤からなり、  
前記ヒト癌を罹患する個人に、前記医薬組成物を投与することが腫瘍量を低減することに有効である、  
ことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 2 0】

ヒト腫瘍から選択される組織試料においてエピトープ又は複数のエピトープCD44を

発現する癌性細胞の存在を決定する結合検定法であって、

I D A C 受入番号 2 8 0 1 0 4 - 0 6 を有するハイブリドーマ細胞株 A R 3 7 A 3 3 5 . 8 から得られるハイブリドーマにより産生されるモノクローナル抗体によって認識されるものと同じエピトープ又は複数のエピトープを認識する、少なくとも 1 つのモノクローナル抗体又はリガンドを提供するステップと；

前記少なくとも 1 つのモノクローナル抗体又はそのリガンドと前記ヒト腫瘍からの組織試料とを接触させるステップと；及び

前記少なくとも 1 つのモノクローナル抗体又はそのリガンドと前記組織試料との結合を判定するステップと、  
を有し、

それによって、前記組織試料において前記癌性細胞の存在が示される、  
ことを特徴とする結合検定法。